



2018年3月23日

報道関係者各位

慶應義塾大学

**第6回サイバーセキュリティ国際シンポジウム
「信頼できるグローバル・サプライチェーンへ向けた企業意思決定」(3/29・3/30開催)**

慶應義塾大学は、2016年11月に日米英の10数大学に呼びかけ、ボーダーレスなサイバー脅威等に対応するため、世界初の国際連携組織「InterNational Cybersecurity Center of Excellence (INCS-CoE)」を設立しました。この組織は、今回イスラエルとインドネシアの大学も加わり、24大学が参画するまでに発展しています。

来る2018年3月29日(木)・30日(金)、慶應義塾大学三田キャンパスにて、第6回サイバーセキュリティ国際シンポジウム「信頼できるグローバル・サプライチェーンへ向けた企業意思決定」を開催します。本シンポジウムでは、INCS-CoEの活動成果発表のほか、各国政府機関、業界、大学のトップリーダーによる議論を行います。さらに、INCS-CoEへ参画するため、デラウェア大学、ノースイースタン大学、UMBC、テルアビブ大学、ベングリオン大学、テクニオン(イスラエル工科大学)が、サイバーセキュリティ分野の国際共同研究実施に先駆け、各国大使等の立ち会いのもと学術交流協定の調印式を行います。つきましては、本シンポジウムの告知と取材のほど、よろしく願いいたします。

開催概要

日時：2018年3月29日(木) 9:00～17:30、3月30日(金) 9:00～17:30

※学術交流協定調印式は3月29日(木)と30日(金)両日9:00～のオープニングで行います。

場所：慶應義塾大学三田キャンパス 西校舎ホール 他 <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

主催：慶應義塾大学サイバーセキュリティ研究センター、Sasakawa USA

後援：米国大使館、英国大使館、イスラエル大使館、インドネシア大使館、サイバーセキュリティ戦略本部、慶應義塾大学、東京電機大学、早稲田大学、情報セキュリティ大学院大学、九州大学、スタンフォード大学、デラウェア大学、カーネギーメロン大学 他

対象：サイバーセキュリティに興味・関心をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。(入場無料)

詳細：プログラムの詳細、参加申込方法は以下のURLよりご確認ください。

<https://cysec-lab.kmd.keio.ac.jp/sympo1803/index-j.html>

問合せ先：サイバーセキュリティ国際シンポジウム事務局(株式会社イーサイド内)

Tel: 03-6435-8789 Email: cybersec-lab-inq@kmd.keio.ac.jp

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社科学部、社会部等に送信しております。

【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾広報室(並木)

TEL: 03-5427-1541 FAX: 03-5441-7640 Email: m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>